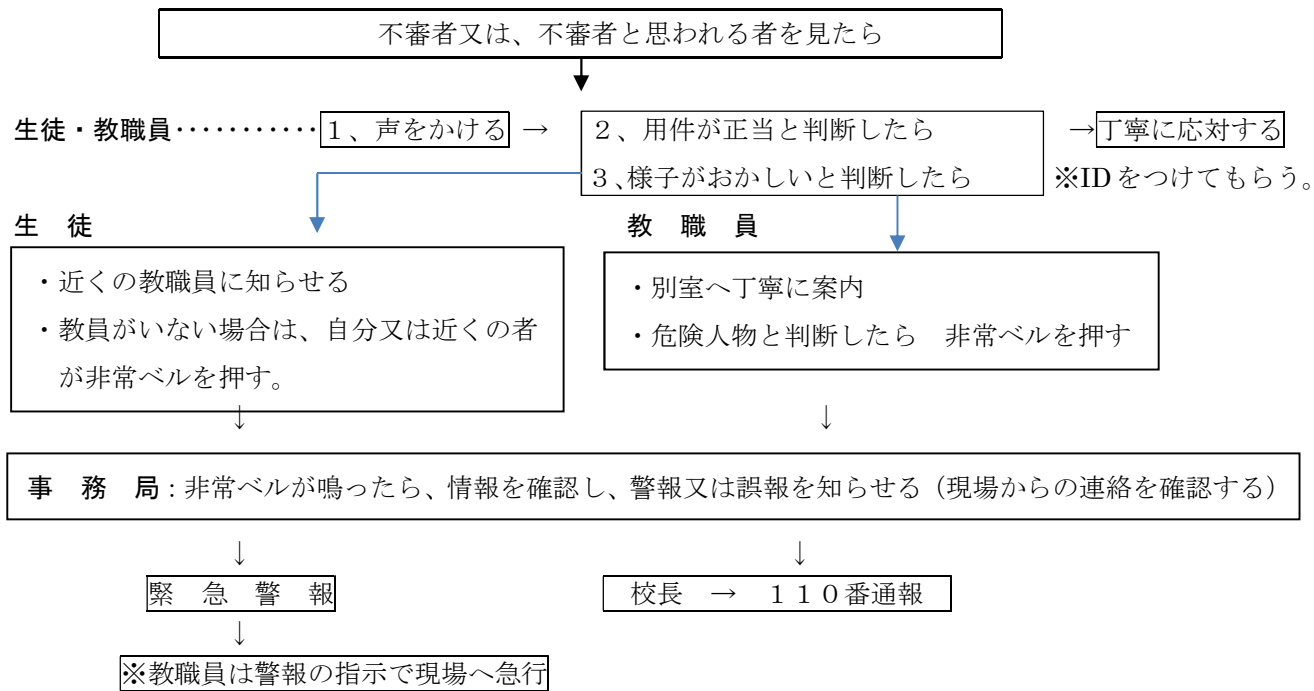


■学校防犯体制<<不審者侵入時対応フローチャート>>



〈方針〉 生徒の安全確保と生命維持を優先する。

不審者への対応

本校では常時（イベント時を含む）受付を通して記帳の上、IDカードの着用を義務付けている。

※IDカードがない者へは確認の上、上記チャートに従い対応する。案内には、侵入者の後方を歩くことを徹底する。

*声をかけて、様子がおかしいと判断したら。

生徒	→	①近くの教員に連絡する。 ②近くに教職員がいないときは、「非常ベルを押して～」と大声で叫ぶ。 ③生徒だけで不審者を制するような行動をせず身を守ることを優先する。
教職員	→	①応接室へ案内して複数教員対応し、必要に応じて警察へ通報。 ②危険人物（凶器所持・粗暴な態度）と判断した場合は、直ちに非常ベルを鳴らす。 ③緊急事態の際、該当するフロアーにいる教職員は、生徒の安全を確保し、応援を待つ。

【非常ベルが鳴ったら…】

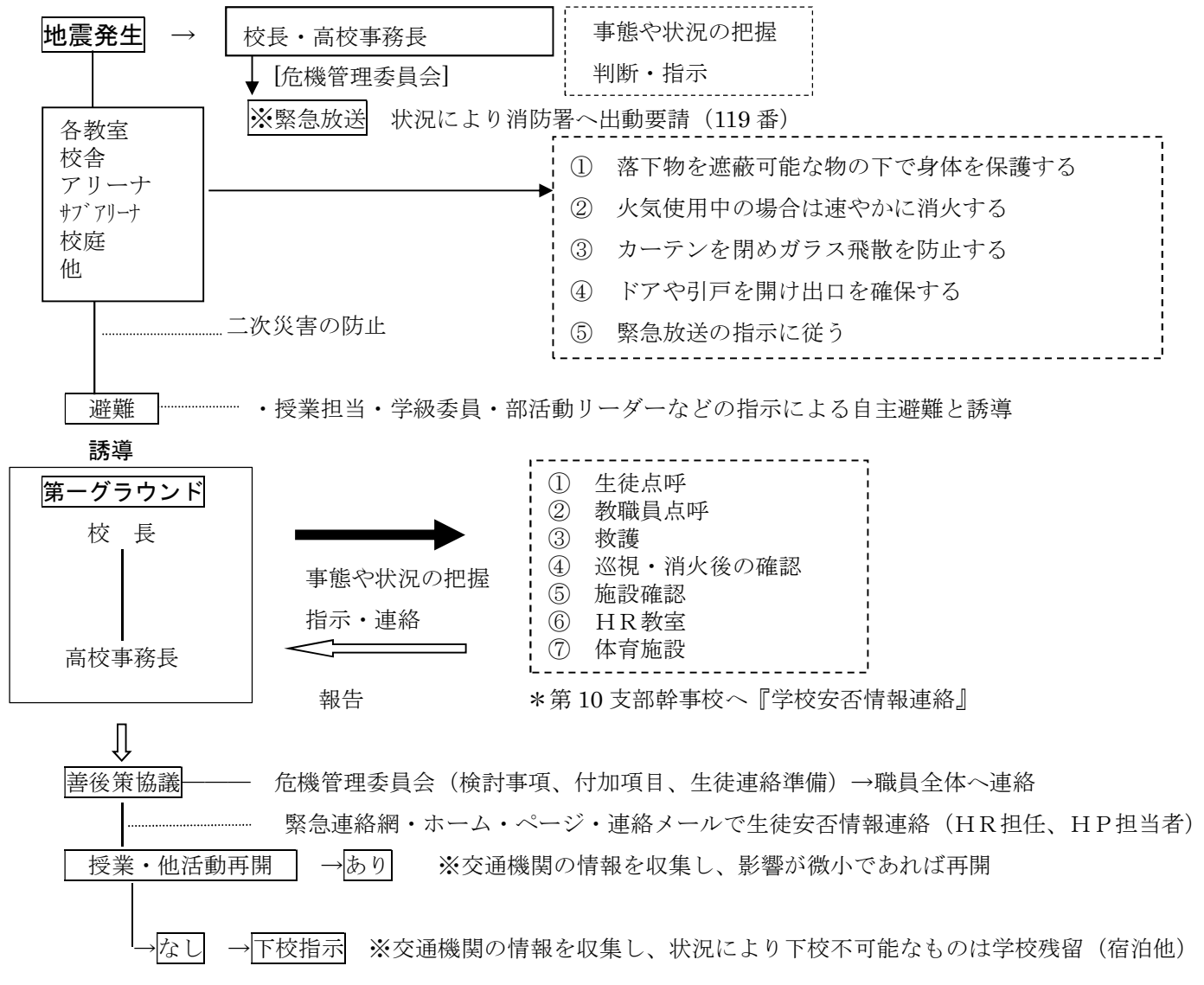
事務局	→	①状況次第で全館放送の警報をだす。②現場からの状況報告を受ける。 ⇒ 異常事態通報 → 事務局 → 校長 → 110番通報 ※緊急時対策本設置 ⇒ 誤作動 → 事務局 → 誤作動の全館放送 → 通常業務指示
-----	---	---

- 1、対応
- 生徒 … 教室および安全な場所へ避難。
 - 教職員 … ①警報を確認したら、速やかに現場へ急行する。（さすまた等、防犯グッズ持参）
②現場へ到着した教職員は初期・臨時対応で協力して危機管理に努める。
③救護班は万が一の事故に備え、応急手当の用具一式を持参して現場へ急行する。
- 2、負傷者対応
- ①救急手当、及び、救急隊要請判断。（校長・教頭・保健室が119番通報）
 - 緊急時対策本部を設置 ※110番通報を含め、事態の対処、事後の処理を主導する。

3、事後処置

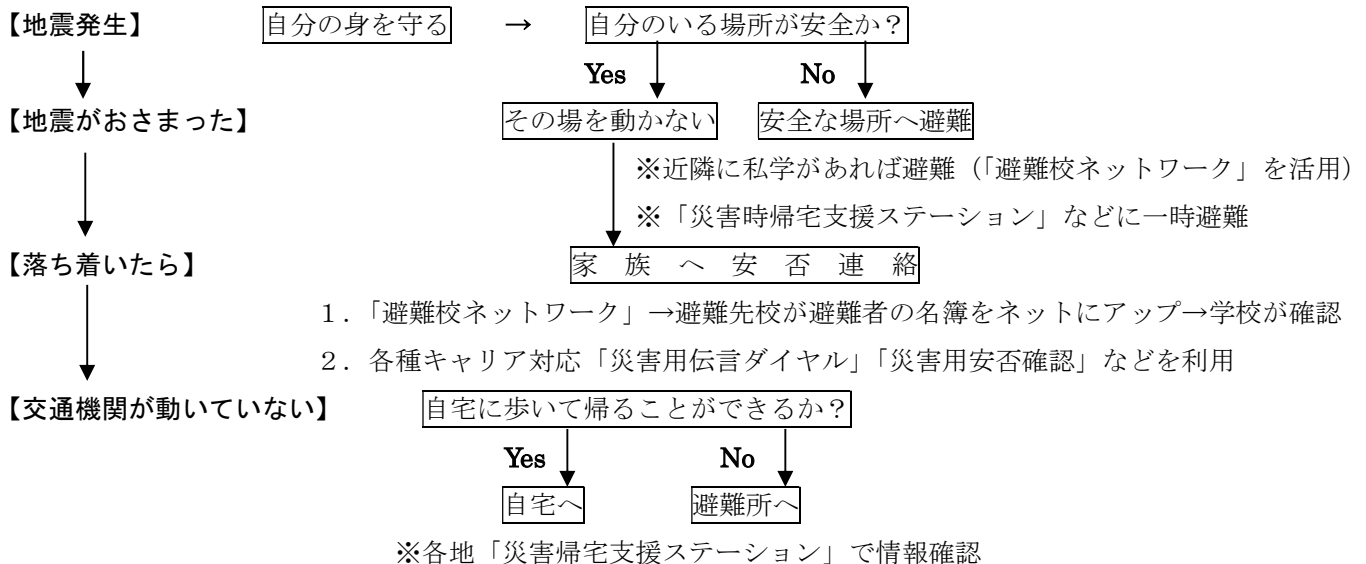
- ①諸情報の整理 ②保護者等への連絡・説明 ③生徒の精神状態のケア ④教育活動再開の準備
- ⑤再発防止対策実施 ⑥報告書の作成 ⑦その他 ※危機管理委員会が中心にあたる

■学校防災連絡体制《地震発生から安全確保・帰宅までのフローチャート》



■登下校時の大地震発生時《地震発生から避難までのフローチャート》

登下校中に大地震が発生した場合は次のチャートを参考に落ち着いて行動する。



■学内災害用備蓄用品

教職員、生徒 1 人に対し、2 日分の米、ドライカレー、飲料水等を非常食として本校第 1 校舎 1 階保管庫に備蓄しています。

災害時帰宅支援ステーション

登下校の際、大地震が発生した場合、公共交通機関が不通となる可能性が高く、徒歩で帰宅すると考えられます。その場合、東京都により、帰宅支援対象道路（主要幹線道路）付近に「帰宅支援ステーション」が設置されます。災害時帰宅支援ステーションでは、

- ①水道水の提供
 - ②トイレの使用
 - ③地図等による道路情報（ラジオ等で知り得た通行可能な道路に関する情報）の提供
- など、可能な範囲で協力していただけることになっています。

一覧を参考に、自宅へ歩いて帰宅する場合の経路を予め決定し「支援ステーション」の場所等も確認しておきましょう。

九都県市の協定に基づく災害時帰宅支援ステーション

更新日 2018 年 2 月末現在

コンビニエンスストア	●キューズマート	●くらしハウス
	●コミュニティ・ストア	●ココストア
	●サークルK	●生活彩家
	●スリーエフ	●サンクス
	●デイリーヤマザキ	●スリーエイト
	●ファミリーマート	●セブン-イレブン
	●ミニストップ	●ナチュラルローソン
	●ローソンマート	●ポプラ
	●ヤマザキデイリーストア	●ローソンストア100
	ファーストフード	●カレーハウスCoCo壱番屋
●タリーズコーヒー		●パスタ・デ・ココ
●ミスタードーナツ		●麺屋こいち
●モスバーガー		●山田うどん
●吉野家		
ファミリーレストラン	●味の民芸	●デニーズ
	●シェーキーズ	●ロイヤルホスト
	●カウボーイ家族	●和食さと
居酒屋	●魚鮮水産	●薩摩魚鮮
	●坐和民	●さかなや道場
	●わたみんな	●和民
	●はな(花)の舞	●升屋
カラオケスペース	●カラオケ館	●ビッグエコー
	●祭一丁&ビッグエコー等	●パセラ
	●シダックス	●JOYSOUND
	●カラオケの鉄人	●カラオケバンバン
	●カラオケルーム歌広場	●カラオケマック
	●カラオケ歌うんだ村	●カラオケ本舗まねき猫
その他	●ナポリの窯	●ストロベリーコーンズ
	●オートバックス	●スーパーオートバックス

■ガソリンスタンド

埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県石油商業組合加盟のガソリンスタンド

■その他

東京都内では、全都立学校、東京武道館
神奈川県内では、日産系自動車ディーラー

■帰宅困難者への対応

- ①帰宅可能な者（保護者の許可あり）
 - ・徒歩通学者・自転車通学者・保護者送迎
- ②帰宅不可能な者（保護者に連絡不可）
 - ・保護者と連絡が取れない。
 - ・許可がない。 ⇒学校に宿泊
- ③放課後、休業日等に災害発生の場合、部活動・講習等で登校している生徒全員に①②を適応。※教職員の宿泊体制も確保。

■救護・救急活動の要点

- ①火災・建造物崩落等の二次災害に備え、安全管理を徹底し、救護・救急活動を行う。
- ②自営消防組織を編成し活動指示を行う。
 - ・消火・通報・避難誘導・救出・救護等
- ③消防・救急期間到着後の対応
 - ・被災状況報告と引き継ぎ
 - ・消防・救護機関への協力

ステッカー

対象の店舗には、下記ステッカーが掲示されています。

・九都県市の協定に基づく帰宅支援ステーション(コンビニエンスストア、ファーストフード、ファミリーレストラン等)



■安否確認方法について

※安否連絡について … 家族、友人間での安否連絡を取る方法を日頃から決めておきましょう。

1、「災害用伝言ダイヤル」の使い方

(1)【自分の情報を相手に伝えたいとき】＝伝言録音

「171」＋「1」＋「自分のTEL」＋「自分のメッセージ録音」

- ①171をダイヤルする
 - ②ガイダンスに従って「1」をダイヤルする
 - ③自分の電話番号をダイヤルする
 - ④30秒以内で自分のメッセージを録音する
- ※暗証番号がある場合は

「171」＋「3」＋「4ケタの暗証番号」＋「自分のTEL」＋「自分のメッセージ録音」

(2)【相手の情報を聞きたいとき】＝伝言再生

「171」＋「2」＋「相手のTEL」＋「相手のメッセージ再生」

- ①171をダイヤルする
 - ②ガイダンスに従って「2」をダイヤルする
 - ③相手の電話番号をダイヤルする
 - ④相手のメッセージを再生する
- ※暗証番号がある場合は

「171」＋「4」＋「4ケタの暗証番号」＋「相手のTEL」＋「相手のメッセージ再生」

2、携帯電話による「災害用伝言板」の利用について

携帯電話各社からも災害発生時に安否情報を登録検索できるサービスが提供されますので活用してください。

(iモード→iMenu トップに表示される「災害用伝言板」を選択)

◇NTT docomo 「iモード災害用伝言板」 <http://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/>

(EZweb→トップメニューに表示される「災害用伝言板」を選択)

◇au 「EZweb 災害用伝言板」 <http://dengon.ezweb.ne.jp/>

(Yahoo!ケータイ→トップの「災害伝言板」を選択)

◇Soft Bank 「災害用伝言板」 <http://dengon.softbank.ne.jp>

3、「避難校ネット」の利用方法説明について (都内の私立中学・高等学校すべてで導入しています)

「避難校ネット」は生徒の安否の第一報を確認するための「選択肢のひとつ」です。

1. 他校生徒の安否情報の登録方法 … 避難校で「学校名」「学年」「氏名」を教員に申告する
2. 避難者受入校が「避難校ネット」上に避難者の情報をアップする。
3. 「避難校ネット」を通じて本校生徒が他校に避難しているかどうか確認をする。
→他校に避難している場合には直接連絡を取り、その後、状況を保護者へ連絡する。

※ログインは「避難校ネット」加盟校のIDとパスで閲覧するので保護者が直接確認はできません。